

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和2年(2020年)11~12月分)

11~12月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 11月16日 2020年7~9月期の国内総生産(GDP)の1次速報値(実質・季節調整値)が、新型コロナ感染拡大で大きく落ち込んだ前期(4~6月)より5.0%増、年率換算で21.4%増
- 17日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」におけるステージを最も低い「滋賀らしい生活三方よしステージ(ステージ1)」から「注意ステージ(ステージ2)」に引き上げ
【11月の滋賀県の患者発生状況 230件 累計782件】
- 12月28日 「Go To トラベル」キャンペーンを全国で一斉停止
全世界からの外国人の新規入国を停止
【12月の滋賀県の患者発生状況 393件 累計1,175件】
















令和3年(2021年)2月10日

総合企画部 統計課

概 況

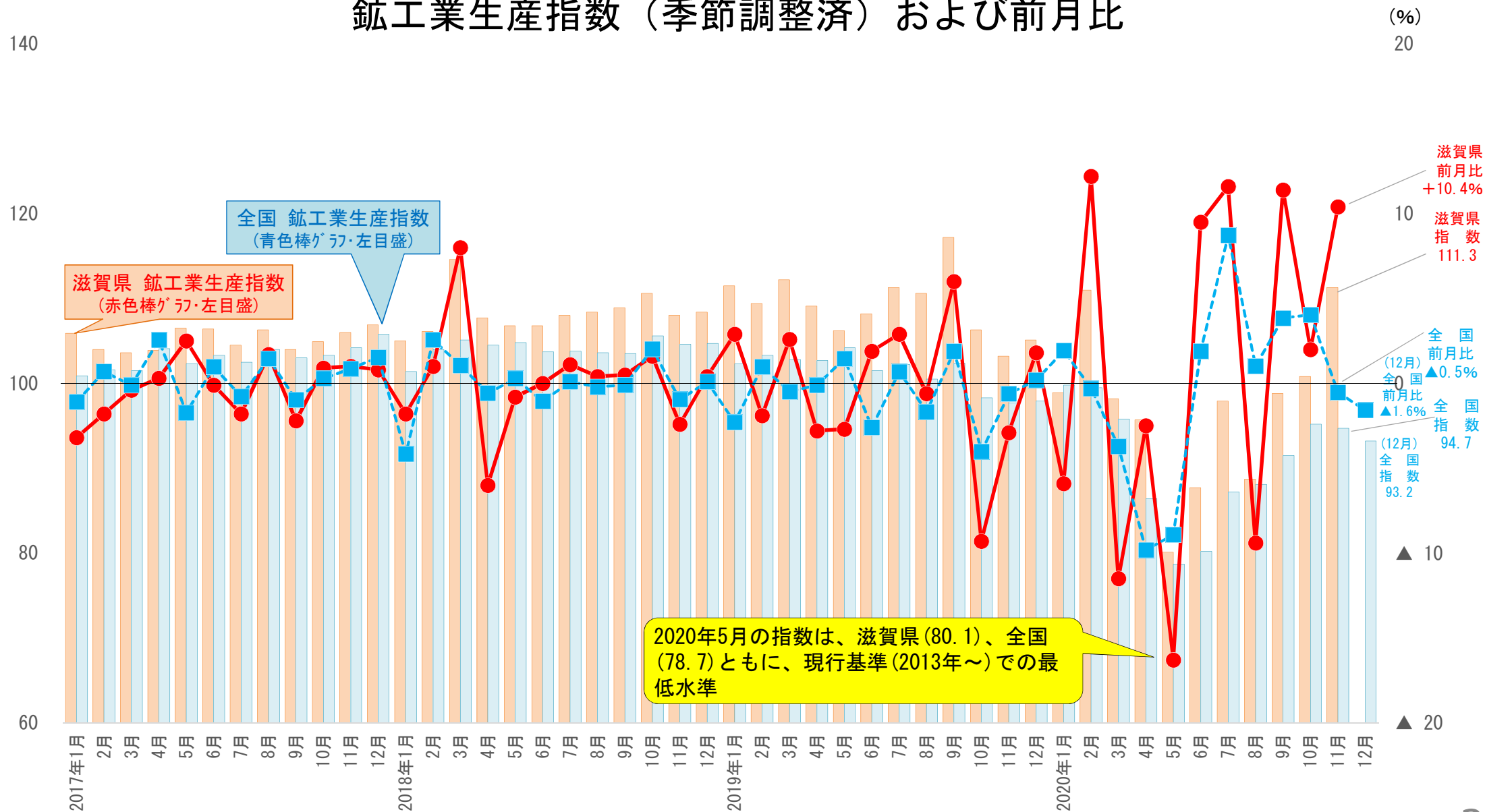
新型コロナウイルスの滋賀県における11～12月の影響は、「生産」等で回復の動きが見られるものの、全体的には、依然、厳しい状況が続いている。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生 産	① 鉱工業生産指数(11月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	111.3	 (前月比) +10.4% 3か月連続増	94.7	 (前月比) ▲0.5% 6か月ぶり減
	② 百貨店・ｽｰﾊﾟｰ販売額(12月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	24,390 百万円	 +0.7% 2か月ぶり増	2,103,252 百万円	 ▲3.4% 2か月連続減
消 費	③ 消費者物価指数(12月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	101.2	 ▲1.6% 9か月連続減	101.1	 ▲1.0% 5か月連続減
	④ [参考] 家計消費支出(12月) (総務省「家計調査」)	339,906円	 ▲7.3% 5か月ぶり減	315,007円	 ▲2.0% 3か月ぶり減
雇 用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(11月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	89.4	 +5.3% 11か月ぶり増	87.4	 ▲0.7% 9か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(11月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	89.6	 ▲16.7% 11か月連続減	88.2	 ▲10.2% 14か月連続減
そ の 他	⑦ 推計人口(1月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,412,095人	 ▲2,010人 8か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比



1 生産 ① 鉱工業生産指数

鉱工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全国	前月比
2019年 11月	103.2	▲ 2.9	97.7	▲ 0.6
12月	105.1	1.8	97.9	0.2
2020年 1月	98.9	▲ 5.9	99.8	1.9
2月	111.0	12.2	99.5	▲ 0.3
3月	98.2	▲ 11.5	95.8	▲ 3.7
4月	95.7	▲ 2.5	86.4	▲ 9.8
5月	80.1	▲ 16.3	78.7	▲ 8.9
6月	87.7	9.5	80.2	1.9
7月	97.9	11.6	87.2	8.7
8月	88.7	▲ 9.4	88.1	1.0
9月	98.8	11.4	91.5	3.9
10月	100.8	2.0	95.2	4.0
11月	111.3	10.4	94.7	▲ 0.5
12月	(2月下旬公表)		93.2	▲ 1.6

(2020年12月の全国値は速報値)

滋賀県の11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は111.3、前月比+10.4%で3か月連続の上昇となった。(全国は94.7、同▲0.5%で6か月ぶりの低下)

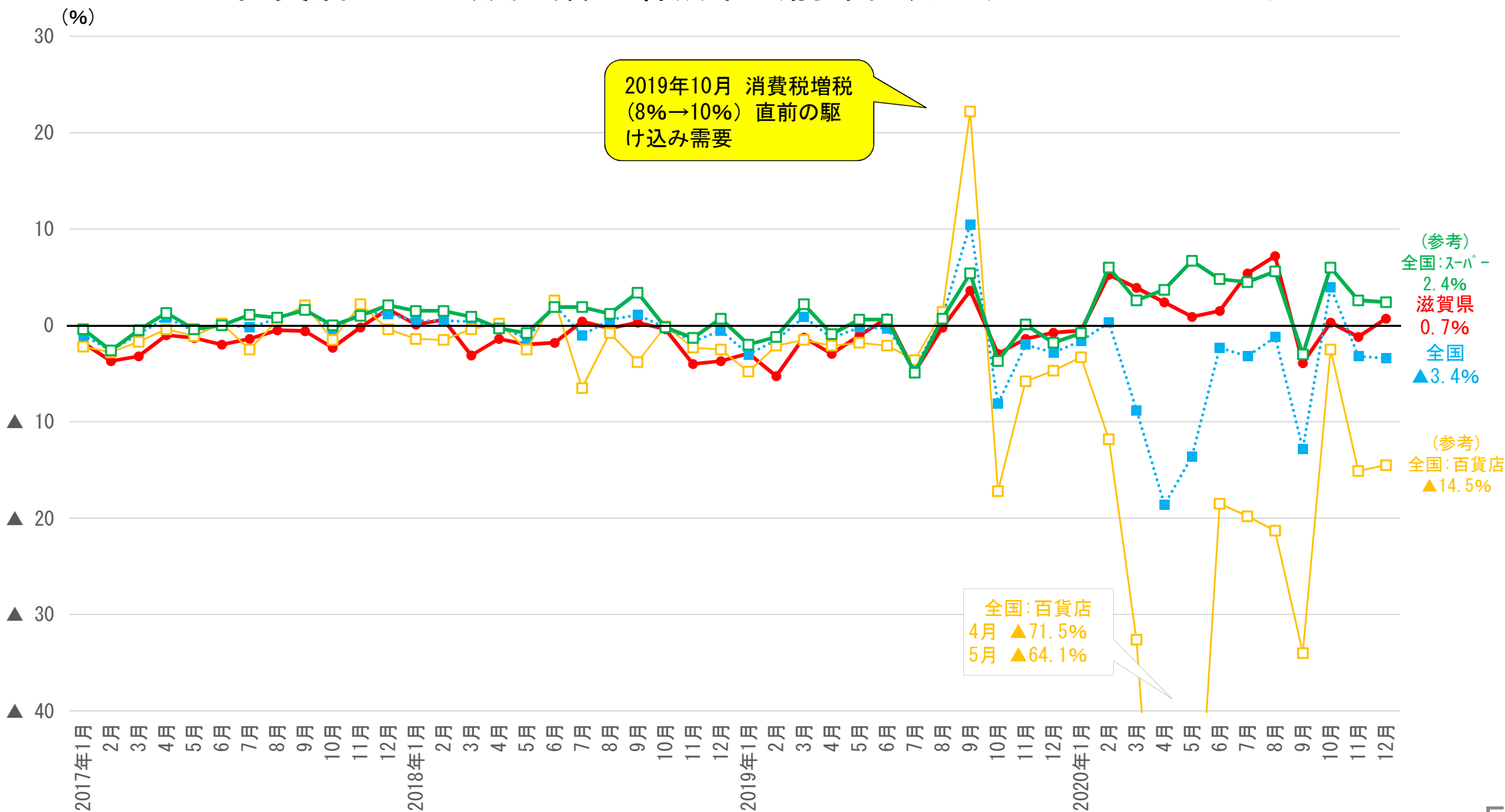
業種別の内訳をみると、前月、低調だった化学工業が同+41.9%と大きく上昇、汎用・業務用機械工業は+25.3%で前月に引き続いて好調で、この2業種が全体の指数を押し上げる形となった。

2020年11月の滋賀県鉱工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業種	前月比(%)	品目分類
上 昇	化学工業	41.9	化粧品
	汎用・業務用機械工業	25.3	運搬装置
低 下	輸送機械工業	▲ 18.4	自動車部品
	食料品工業	▲ 4.2	-

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比) (2020年11月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2019年12月	23,690	▲ 0.8	2,023,433	▲ 2.8
2020年1月	23,373	▲ 0.5	1,606,373	▲ 1.6
2月	20,862	5.3	1,438,889	0.3
3月	21,286	3.9	1,621,932	▲ 8.8
4月	21,537	2.4	1,345,016	▲ 18.6
5月	21,571	0.9	1,452,904	▲ 13.6
6月	22,787	1.5	1,678,895	▲ 2.3
7月	22,345	5.4	1,691,805	▲ 3.2
8月	24,792	7.2	1,688,171	▲ 1.2
9月	20,978	▲ 3.9	1,568,049	▲ 12.8
10月	20,843	0.3	1,630,327	4.0
11月	21,773	▲ 1.2	1,678,131	▲ 3.2
12月	24,390	0.7	2,103,252	▲ 3.4

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月以降の前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

12月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は24,390百万円、前年同月比+0.7%で2か月ぶりに増加した。全国は2,103,252百万円で、同▲3.4% (百貨店・同▲14.5%、スーパー・同+2.4%) となり、2か月連続の減少となった。(※滋賀県は百貨店が少ないため(11月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。)

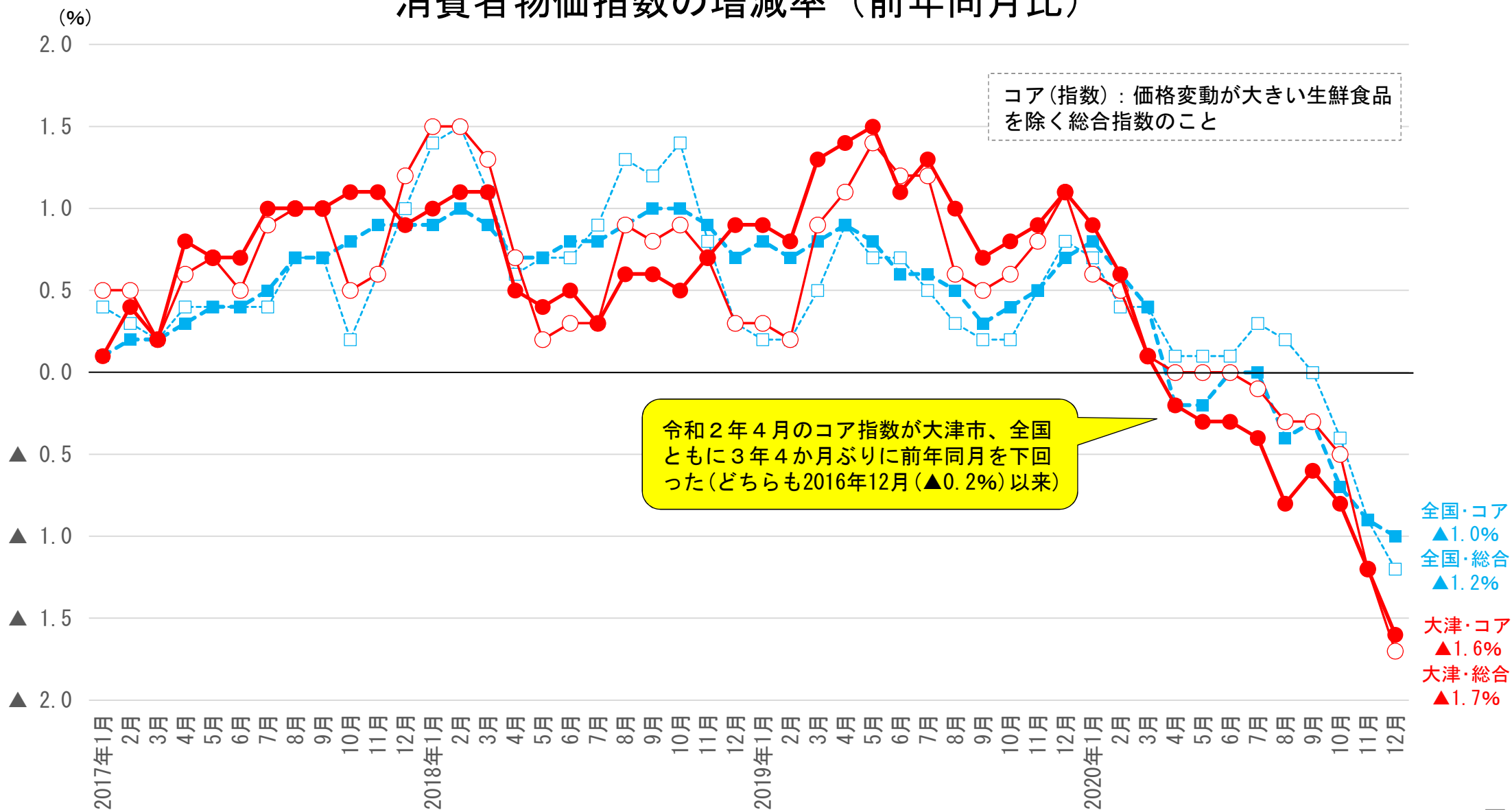
全国は、百貨店が新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛等の影響を強く受けたこともあり、2か月連続のマイナスだったが、スーパーが主体の滋賀県は百貨店の落ち込みの影響をあまり受けず、プラスになったと思われる。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース) (販売額等：百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年同月比	家電大型 専門店	前年同月比	ドラッグ ストア	前年同月比	ホーム センター	前年同月比
2019年12月	10,180	▲ 0.1	4,394	▲ 14.4	6,999	4.0	3,561	▲ 7.2
2020年1月	9,185	0.5	3,540	▲ 5.7	6,271	6.5	2,745	▲ 3.7
2月	8,826	0.9	3,089	5.5	6,812	21.2	2,772	7.7
3月	9,167	▲ 6.8	3,869	▲ 4.5	6,961	10.7	3,290	10.4
4月	8,539	▲ 11.9	3,159	2.5	7,272	17.6	3,767	16.1
5月	8,806	▲ 12.0	3,758	13.0	7,178	13.8	4,309	13.5
6月	9,136	▲ 6.2	4,816	29.6	7,034	8.3	4,060	26.4
7月	9,356	▲ 9.7	4,639	15.9	7,075	8.2	3,635	10.8
8月	9,997	▲ 6.8	4,723	8.7	7,414	15.6	3,992	23.6
9月	9,502	▲ 4.1	3,651	▲ 30.0	6,536	▲ 9.4	3,449	▲ 5.9
10月	9,326	▲ 5.1	3,275	30.0	6,574	11.2	3,254	15.1
11月	9,097	▲ 5.9	3,861	27.1	6,585	7.7	3,581	10.9
12月	9,712	▲ 4.6	5,249	19.5	7,559	8.0	4,069	14.3

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2015年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全 国			
	総 合	前 年 同 月 比	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	前 年 同 月 比	総 合	前 年 同 月 比	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	前 年 同 月 比
2019年 12月	103.0	1.1	102.9	1.1	102.3	0.8	102.2	0.7
2020年 1月	102.7	0.6	102.6	0.9	102.2	0.7	102.0	0.8
2月	102.4	0.5	102.3	0.6	102.0	0.4	101.9	0.6
3月	102.4	0.1	102.4	0.1	101.9	0.4	101.9	0.4
4月	102.6	0.0	102.4	▲ 0.2	101.9	0.1	101.6	▲ 0.2
5月	102.7	0.0	102.4	▲ 0.3	101.8	0.1	101.6	▲ 0.2
6月	102.4	0.0	102.2	▲ 0.3	101.7	0.1	101.6	0.0
7月	102.3	▲ 0.1	102.0	▲ 0.4	101.9	0.3	101.6	0.0
8月	102.2	▲ 0.3	101.6	▲ 0.8	102.0	0.2	101.3	▲ 0.4
9月	102.2	▲ 0.3	101.5	▲ 0.6	102.0	0.0	101.3	▲ 0.3
10月	102.2	▲ 0.5	101.7	▲ 0.8	101.8	▲ 0.4	101.3	▲ 0.7
11月	101.6	▲ 1.2	101.5	▲ 1.2	101.3	▲ 0.9	101.2	▲ 0.9
12月	101.2	▲ 1.7	101.2	▲ 1.6	101.1	▲ 1.2	101.1	▲ 1.0

12月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は101.2、前年同月比▲1.6%で9か月連続で前年同月を下回った。（「総合指数」は101.2で、同▲1.7%）

全国のコア指数は101.1、同▲1.0%で5か月連続で下落した（総合指数は101.1、同▲1.2%）

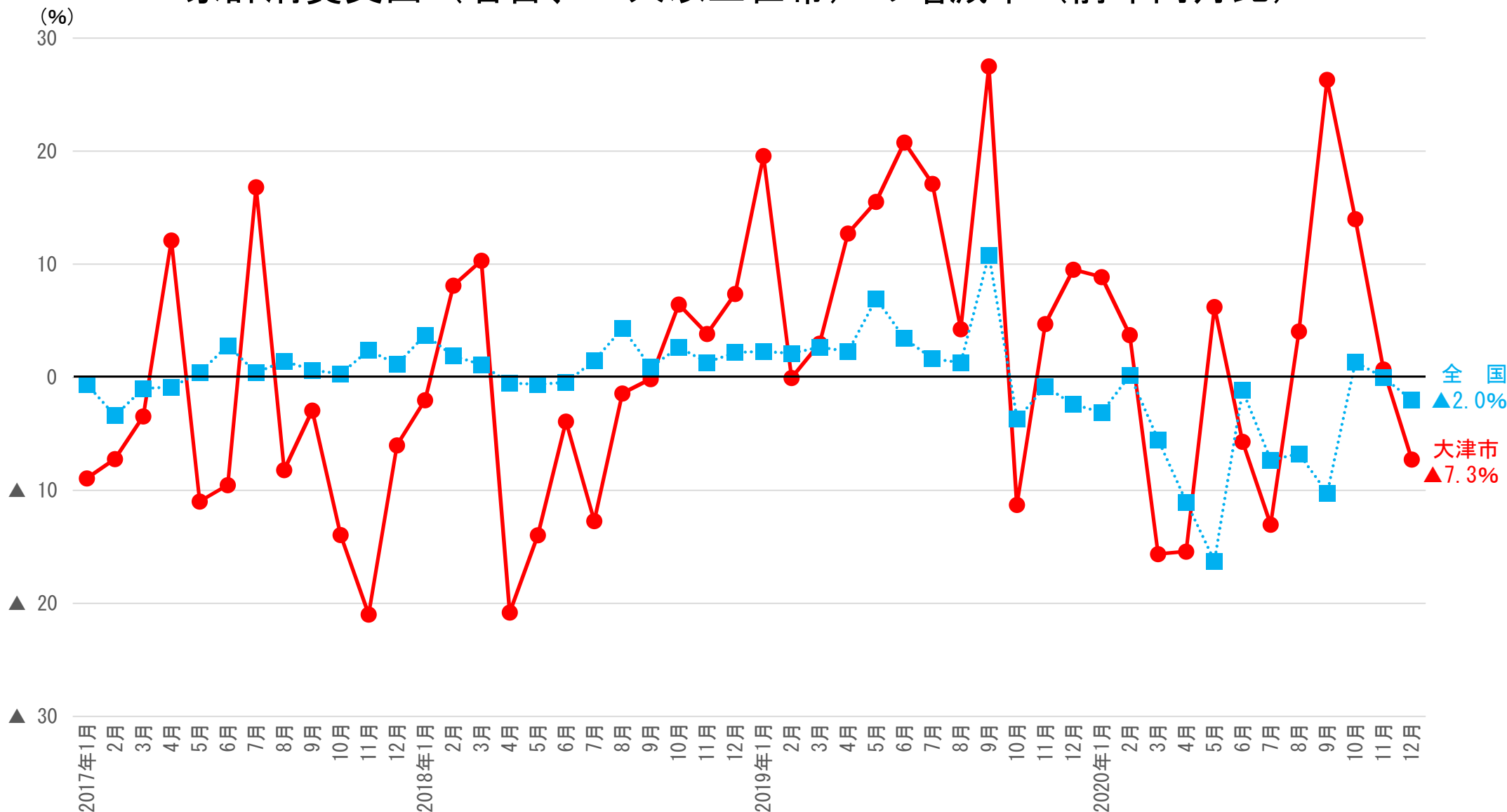
「Go To トラベル事業」による割引で、「宿泊料」が含まれる「教養娯楽」が下落するとともに、新型コロナウイルス感染拡大を受けたエネルギー価格の落ち込みが影響したと考えられる。

主な変動費目（2020年12月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全 国
上昇	-	-
下落	食料(▲1.9%)：肉類、生鮮野菜、生鮮魚介	光熱・水道(▲6.1%)：電気代、ガス代、他の光熱
	教養娯楽(▲4.3%)：教養娯楽サービス	教養娯楽(▲4.0%)：教養娯楽サービス
	光熱・水道(▲5.7%)：電気代、ガス代	教育(▲3.7%)：授業料等
	被服及び履物(▲2.4%)：シャツ・セーター類	食料(▲0.8%)：生鮮野菜
		交通・通信(▲1.3%)：自動車等関係費

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2019年12月	366,545	9.5	321,380	▲ 2.4
2020年1月	337,731	8.9	287,173	▲ 3.1
2月	280,675	3.8	271,735	0.2
3月	266,492	▲ 15.6	292,214	▲ 5.5
4月	272,215	▲ 15.4	267,922	▲ 11.0
5月	326,577	6.2	252,017	▲ 16.2
6月	279,116	▲ 5.7	273,699	▲ 1.1
7月	272,497	▲ 13.0	266,897	▲ 7.3
8月	287,674	4.1	276,360	▲ 6.7
9月	399,466	26.3	269,863	▲ 10.2
10月	310,587	14.0	283,508	1.4
11月	277,124	0.7	278,718	0.0
12月	339,906	▲ 7.3	315,007	▲ 2.0

12月の家計消費支出（名目）は、大津市は339,906円、前年同月比▲7.3％で5か月ぶりの減少、全国は315,007円、同▲2.0％で3か月ぶりの減少となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は82世帯（2020年12月調査）と少なく誤差が大きいため、前年や全国との比較には注意が必要

新型コロナの感染拡大による外出自粛の影響等で、大津市、全国ともに前年同月比がマイナスとなったが、大津市は「教養娯楽」、「保健医療」等の減少が大きく、全国より低下幅が大きくなった。

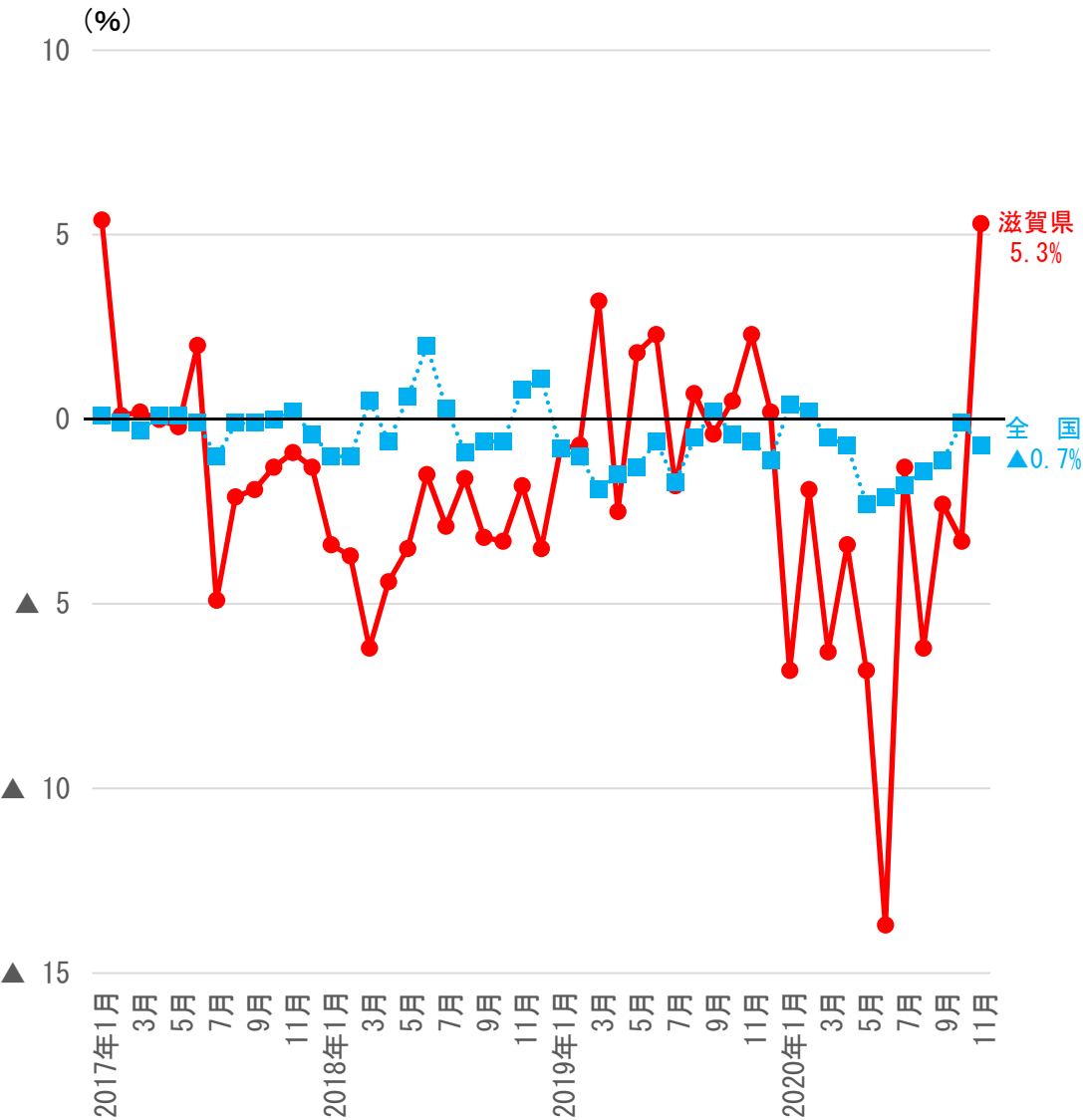
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2020年12月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対前年同月実質増減率）
食料	100,674	▲ 4.7	99,252	▲ 0.8	冷凍調理食品（+32.7）、チューハイ・カテル（+26.6）、即席めん（+23.2）、飲酒代（▲81.8）、食事代（▲19.9）
住居	10,782	39.6	20,848	15.5	
光熱・水道	20,566	▲ 4.4	21,393	▲ 3.4	
家具・家事用品	13,068	▲ 5.9	15,456	16.4	他の冷暖房用器具（加湿器、空気清浄機を含む。）（+56.7%）、他の家事用消耗品のその他（ウエットティッシュを含む。）（+12.0）
被服及び履物	15,147	▲ 18.9	11,269	▲ 11.7	
保健医療	11,395	▲ 57.5	15,150	▲ 3.0	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+49.6）
交通・通信	78,603	95.1	38,408	▲ 10.2	航空運賃（▲92.9）、鉄道運賃（▲66.1）、バス代（▲60.9）、有料道路料（▲50.7）、タクシー代（▲48.5）、ガソリン（▲10.0）
教育	4,650	▲ 63.2	9,009	13.8	
教養娯楽	39,724	▲ 35.5	30,034	▲ 14.9	ゲームソフト等（+30.1）、遊園地入場・乗物代（▲81.2）、パック旅行費（▲80.1）、文化施設入場料（▲58.7）、映画・演劇等入場料（▲44.0）、宿泊料（▲34.7）
その他の消費支出	45,297	▲ 21.6	54,189	1.4	口紅（▲40.2）、ファンデーション（▲12.9）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

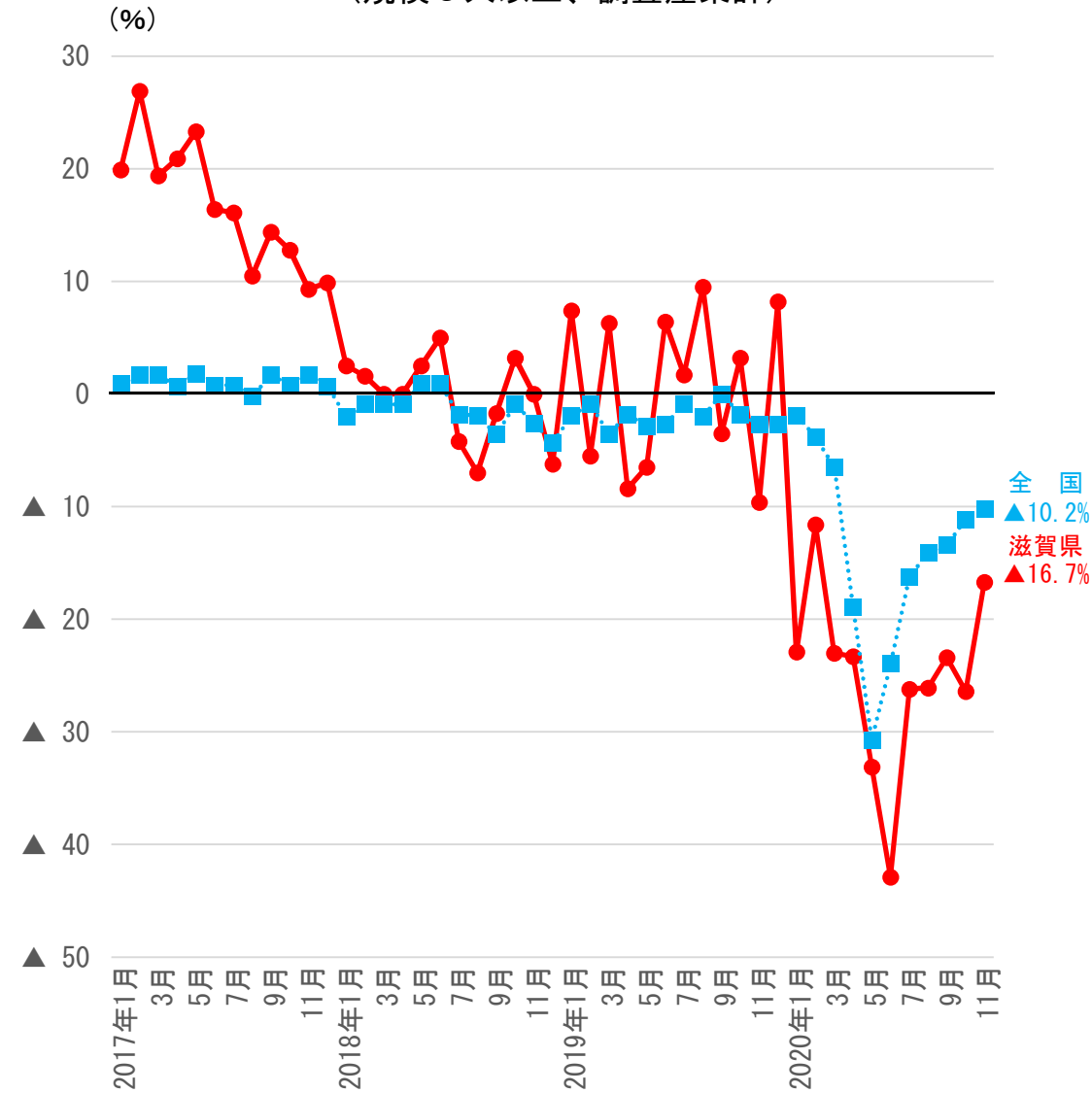
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数(2015年平均=100)

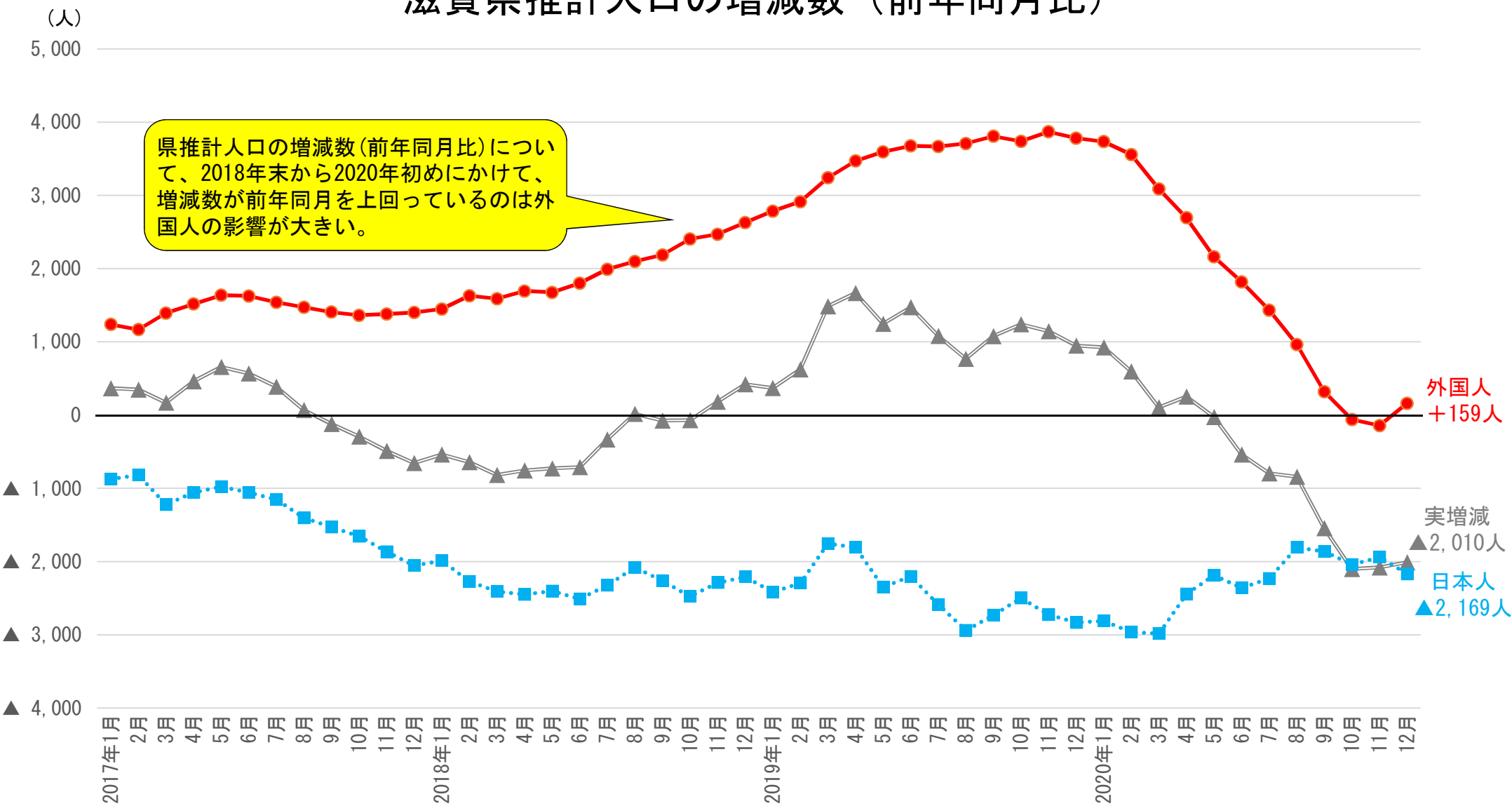
	実質賃金指数(現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)	滋賀県	前年同月比(%)	全国	前年同月比(%)
2019年11月	84.9	2.3	88.0	▲ 0.6	107.5	▲ 9.6	98.2	▲ 2.7
12月	174.7	0.2	174.1	▲ 1.1	123.6	8.2	96.4	▲ 2.7
2020年1月	81.8	▲ 6.8	84.9	0.4	95.3	▲ 22.9	90.9	▲ 1.9
2月	79.3	▲ 1.9	82.5	0.2	100.9	▲ 11.6	93.6	▲ 3.8
3月	80.9	▲ 6.3	87.1	▲ 0.5	98.1	▲ 23.0	92.7	▲ 6.5
4月	80.1	▲ 3.4	85.1	▲ 0.7	86.8	▲ 23.3	81.8	▲ 18.9
5月	77.8	▲ 6.8	83.3	▲ 2.3	72.6	▲ 33.1	65.5	▲ 30.7
6月	125.6	▲ 13.7	137.3	▲ 2.1	71.7	▲ 42.9	72.7	▲ 23.9
7月	110.4	▲ 1.3	114.3	▲ 1.8	82.1	▲ 26.2	80.0	▲ 16.2
8月	80.6	▲ 6.2	84.5	▲ 1.4	80.2	▲ 26.1	77.3	▲ 14.1
9月	79.3	▲ 2.3	83.3	▲ 1.1	80.2	▲ 23.4	82.7	▲ 13.4
10月	78.6	▲ 3.3	83.8	▲ 0.1	89.6	▲ 26.4	87.3	▲ 11.1
11月	89.4	5.3	87.4	▲ 0.7	89.6	▲ 16.7	88.2	▲ 10.2

11月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は89.4、前年同月比+5.3%で11か月ぶりに前年同月を上回った。所定外労働時間指数は89.6、同▲16.7%で、11か月連続で前年同月を下回った。(全国の実質賃金指数(同)は87.4、同▲0.7%で9か月連続減、所定外労働時間指数は88.2、同▲10.2%で14か月連続減)

全国は新型コロナウイルス感染拡大による企業の業績悪化で、ボーナスなど「特別に支払われた給与」の減少等により実質賃金指数(同)はマイナスだったが、滋賀県は「特別に支払われた給与」が前年より増加したこともあり、実質賃金指数(同)がプラスとなった。

4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

	総人口	うち 外国人	前年 同月比	うち 日本人	うち 外国人
2020年 1月	1,414,105	28,909	950	▲ 2,832	3,782
2月	1,413,800	29,118	925	▲ 2,809	3,734
3月	1,413,292	29,256	595	▲ 2,962	3,557
4月	1,411,603	29,335	105	▲ 2,983	3,088
5月	1,413,774	29,387	251	▲ 2,443	2,694
6月	1,413,579	29,262	▲ 27	▲ 2,188	2,161
7月	1,412,846	29,115	▲ 539	▲ 2,358	1,819
8月	1,412,684	28,975	▲ 797	▲ 2,230	1,433
9月	1,412,732	28,790	▲ 843	▲ 1,806	963
10月	1,412,415	28,596	▲ 1,544	▲ 1,863	319
11月	1,412,246	28,451	▲ 2,103	▲ 2,042	▲ 61
12月	1,412,295	28,716	▲ 2,082	▲ 1,938	▲ 144
2021年 1月	1,412,095	29,068	▲ 2,010	▲ 2,169	159

2021年1月1日現在の滋賀県の推計人口は141万2,095人（うち外国人 29,068人）、前年同月比▲2,010人（うち日本人▲2,169人、うち外国人+159人）で8か月連続で前年同月を下回った。

外国人人口は新型コロナの感染拡大に伴う外国人の入国制限等の影響で、2020年11月に5年5か月ぶりに前年同月を下回り、12月も2か月連続のマイナスとなっていたが、3か月ぶりに前年同月を上回った。

（左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。）

滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）

